

大堀川の生き物と水質調査便り



---- 大堀川の水辺をきれいにする会 ----

【実施概要】

時 : 2002年7月27(土) 9時半~11時

所 : 大堀川に地金掘が流れ込む地点
(国道6号線と木崎橋の中間点でアサヒ飲料の裏手)

参加者 : 一般参加者 : 42名
 会員参加者 : 16名

寺尾夫妻、最上、木村、中野、小林、小平、伊藤、
鈴木、箕内、青木、加藤、高田、河井
今回入会 > 渥美、小林 要、堺

下流から伊藤さん、鈴木さん等4人が水面を棒で叩きながら上流へ追込む。上流からは小平さん等が挟み打ちにし、魚をもっとも浅い地金掘へ導びく作戦だ。

地金掘側は寺尾さんらが暗渠からバタバタ水面を叩いてくると張っていた網にコイや小魚が興奮して飛び上がる。この時まで子供たちは岸辺で今か今かと待ち構えていたが、魚がうようよ集まったところで子供たちを水に入らせてしまったのが失敗のもと。網にかかった魚はコイなどちょっぴり。



この挽回に、この後2度ほど地金掘上流から追込みをかけたが、魚たちも警戒したと見えて採れた魚は少なかった。それでも鈴木優子先生の鑑定によると、次のような魚が網にかかった。

今回採れた魚 :

- ・ コイ-----これは体長30cm以上のやつが17匹あがった。
- ・ ヨシノボリ
- ・ オイカワ(注)参照
- ・ カワバタモロコ
- ・ モツゴ
- ・ めだか

~~~~~

(注)鈴木優子先生から電話があり、当日の魚の説明の中で以下の修正意見が伝えられました。  
『“中型の魚を**オイカワ**と説明したが、当日の観察で口の所に曲がりがあった。これは最近利根川や江戸川で見かけられる**ハス**という魚の特徴でその可能性があるが、手賀沼や大堀川で釣りの人などで**ハス**がいるという話を聞くことはないか。オイカワならば5~7月オスは婚姻色で赤っぽくなるのでその観察もないと**オイカワ**と言い切れない”』



**魚** とのふれあいが一段落すると、鈴木先生の“お魚教室”が始まった。  
 様々な生物が棲むためには多様性 つまり人工的にコンクリで固めてしまった川はダメ。州があつたり、浅瀬・深いところの両方があり、蛇行したり、急流あり、ゆったり流れたり、水中 水面下 水面・・・とそれぞれに変化があって、そこに適した植物が生えている、そういう所で色んな生物が生きて行ける…………。



先生の話はこういった調子でやさしい生き物の話が続いた。

底を切り取っただけのペットボトルを逆さにし、これへコップ一杯の米汁を垂らす。蓋のウラに油性インクで#のマークが書いてある。これが先生ご紹介の簡易透明度計だ。『さあ、米汁を徐々に減らしていっ

て何センチになったら#マークが見えるか実験してみてください』。やってみて驚いた。なんと深さ1センチになっても未だ見えてこないのだ。私たちが無意識にどれだけ水を汚しているかという事をこれほど説得力をもった教材はない。水の汚れ具合が実に簡単に計れるこのペットボトルもなかなかいい。

## 水質検査

熱中症の心配があって鈴木先生のお魚の話の途中で解散とした為、残念ながら子供たちを前にしての本格的な水質検査は出来なかったが、折角加藤さんと高田さんの協力を無駄にするのは忍びなく、ごく少人数で検査を行った。

検査器具はしっかりしていたのでかなり正確な数値が出たのではないだろうか。

|          | 増尾湧水     | 大津川      | 富士見台<br>(流山市) | 東映団地<br>(流山市) | 大堀川    | 手賀沼<br>(船着場) |
|----------|----------|----------|---------------|---------------|--------|--------------|
| 透明度      | 70 c m以上 | 30 c m以上 | 15 c m        | 9.5 c m       | 40 c m |              |
| C.O.D(A) | 0        | 8 以上     | 8 以上          | 8 以上          | 8 以上   | 8 以上         |
| C.O.D(B) |          |          |               | 30            | 30     | 10           |
| P H      | 7.77     |          |               | 7.73          | 8.25   | 8.22         |
| 水 温      | 31       |          |               | 33            | 32     | 31           |

『以上』とあるのは、それ以上の目盛りのついた計測器を持ち合わせないため。  
大堀川が思ったより悪い数値がでたのは、人が川に入っにかき混ぜたためだろう、と推測。

## 恒例・風車小屋前の慰労会

今回は鈴木先生、加藤さんも特別参加。

強烈な炎天下ではあったが全員風車小屋に集まった。待ちに待ったビールで乾杯の後、先ず、3人の新入会員（渥美さん、小林さん、堺さん）の自己紹介があった。

そして鈴木先生からは大堀川が予想よりきれいだったこと、そして何よりメダカが見つかったことを興奮気味に語っておられた。



## 【今回の反省】

1. 網を沈め、網から魚が逃げさせない為の錘が必要。
2. サイズの小さい魚は先にとる。  
小魚用のコースと大物用のコースを分けた方がいいのではないかな。
3. 熱中症が心配される場合、予防にテントを張る。
4. 環境アドバイザーの鈴木先生を呼んだのは良かった。
5. 来年は教育委員会の協力を取り付け、“広報かしわ”の広い紙面を確保し、市内の小中学校にこの催しへの参加を呼びかける。

## 一般参加者アンケート結果

質問「あなたはこの催しを何で知りましたか？」

- ・ ちらし 11 : @@@@ @@@@ @@@@
- ・ ミニコミ紙 4 : @@@@
- ・ 口コミ 1 : @ 一世帯を一票“@”としてカウント
- ・ 広報かしわ 0 :
- ・ その他 1 : @

チラシの効果抜群。かたや『広報かしわ』は成績が芳しくありませんね。



## 今後の行事予定

- 8月10日(土) 午後6時～: 《日本海》東口店にて“暑気払い”  
電話 7163-1526
- 8月17日(土) 午後5時～: 市民ネットにて“今後の活動計画打合せ”
- 8月18日(日) 午前9時: 豊四季駅下車・徒歩10分北総病院前集合  
“大堀川源流の視察”
- 9月27-28日: 中央公民館での“公民館まつり”(ホームサイエンス)に参加。
- 10月12日: 手賀沼流域フォーラムで環境に関する展示参加。(沼南町)
- 10月頃予定: 一般参加者及び同じ環境問題に係わるボランティアとの秋の大堀川清掃。
- 11月頃予定: ワイルドフラワー種蒔き。

以 上

2002.8.7作成 記録 河井